

教育総務部
教育政策課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
1	教育委員会運営事業 教育行政の中立性・安定性を確保し、効率的かつ総合的な教育行政を推進するため、教育委員会の運営を行う。	定例会	回	12	12	12
		臨時会	回	4	3	3
		協議会	回	6	6	5
2	教育文化月間表彰式実施事業 教育、文化の向上を図るため、教育功労者等を教育文化月間で表彰する。	被表彰者数	人	152	132	133
3	小学校維持管理運営事業 各小学校の管理・清掃業務、夜間等機械警備業務、受付案内業務、廃棄物の収集・運搬・処理業務等、学校の施設維持管理等に必要な業務を委託し実施するほか、教材等の購入依頼を集計し、業者に発注、検品事務を行うことで、学校運営を円滑に行う。	管理・清掃業務委託校数	校	32	32	32
		夜間等機械警備業務委託校数	校	32	32	32
		受付案内業務委託校数	校	32	32	32
4	小学校教育振興事業 小学校の理科教育の向上・充実を図るため、国からの小学校理科教育振興費補助金により教材を購入する。	理科教材の購入	千円	1,110	1,110	1,081
5	小学校支援学級運営事業 小学校の支援学級運営を円滑に行うため、各小学校からの教材等の購入申請依頼を集計し、業者に発注、検品事務を行う。	支援用教材の購入	千円	8,891	8,473	8,391

教育総務部
教育政策課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
6	中学校維持管理運営事業	管理・清掃業務委託校数	校	14	14	14
		夜間等機械警備業務委託校数	校	14	14	14
	各中学校の管理・清掃業務、夜間等機械警備業務、廃棄物の収集・運搬・処理業務等、学校の施設維持管理等に必要な業務を委託し実施するほか、教材等の購入依頼を集計し、業者に発注、検品事務を行うことで、学校運営を円滑に行う。					
		学校の施設維持管理等に必要な業務を委託し実施するほか、業者への発注、検品等、学校で必要な教材の購入事務を行うことで、各市立中学校の円滑な運営に資することができた。				
7	中学校教育振興事業	理科教材の購入	千円	698	740	738
	中学校の理科教育の向上・充実を図るため、国からの中学校理科教育振興費補助金により教材を購入する。					
8	中学校支援学級運営事業	支援用教材の購入	千円	4,494	3,687	3,535
	中学校の支援学級運営を円滑に行うため、各中学校からの教材等の購入申請依頼を集計し、業者に発注、検品事務を行う。					

教育総務部
学務課

No.	事務事業名/目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
1	<p>就学・修学に伴う支援事業</p> <p>経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒に対する就学援助費等の支給や山間部からのバス通学児童生徒に対する通学費の補助を行うなど、各種費用を支給することにより、教育の円滑な実施に資することを目的とする。</p>	就学援助費支給金額	千円	277,120	239,917	224,594
		支援学級等就学奨励費支給金額	千円	16,560	19,393	19,101
		緊急援護費支給金額	千円	0	27	36
		山地部児童・生徒通学費補助金額	千円	545	509	571
		茨木市奨学金支給金額	千円	29,984	23,016	18,164
		就学援助制度の支給費目として、卒業アルバム代を新設した。				
2	<p>学校給食事業（ソフト）</p> <p>安全で安心な学校給食の充実や学校における食育の推進を図るため、各種学校給食事業を推進するとともに、アレルギー対応マニュアルに沿った運用などアレルギー対応を含めた給食内容の向上・充実に関する調査研究、調理員研修等を行う。</p>	小学校給食費徴収率	%	99.6	99.6	99.5
		中学校給食喫食率	%	5.1	4.9	5.0
		茨木市中学校給食審議会開催回数	回	-	-	5
		茨木市中学校給食検討会開催回数	回	-	-	5
3	<p>学校保健事業</p> <p>学校において、児童生徒等の健康の保持増進を図ること、学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うことなど学校保健の推進を充実するために様々な施策を行なう。</p>	就学援助医療券支払件数	件	213	120	117
		負傷児童等搬送利用回数	回	1,038	911	823
		日本スポーツ振興センター災害給付請求件数	件	4,675	4,018	3,832
4	<p>就学事務事業</p> <p>学校教育法に基づき、学齢児童生徒の就学を保障するため、学籍作成や転入学などの事務を適正かつ円滑に行う。</p>	児童生徒数	人	24,259	24,137	23,969

教育総務部
施設課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果					
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度	
1	小学校営繕事業 小学校施設の整備により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。	大規模改修工事	校	0	2	1	
		便所改修工事	校	0	0	2	
		エレベーター設置工事	校	0	3	1	
		外周塀改修工事	校	-	0	3	
2	中学校営繕事業 中学校施設の整備により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。	大規模改修工事	校	0	1	1	
		便所改修工事	校	0	0	1	
		エレベーター設置工事	校	1	0	1	
		外周塀改修工事	校	-	0	2	
3	小学校維持補修事業 小学校施設の維持補修により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。	プール改修	校	1	0	0	
		屋内運動場屋根改修	校	2	0	0	
		プールブロック塀改修設計委託	校	-	26	-	
4	中学校維持補修事業 中学校施設の維持補修により、安全で快適に学べる教育環境の向上を図る。	屋内運動場屋根改修	校	1	0	0	
		プールブロック塀改修設計委託	校	-	8	-	
5	小学校施設管理事業 快適な教育環境の維持・増進を図るため、小学校における施設・設備の点検や修繕等を実施するとともに、水道・電気・ガス・通信等学校運営に必要な経費を適正に管理・執行する。	光熱水費	千円	288,481	306,262	301,596	
		修繕件数	件	1,359	1,169	1,278	

教育総務部
施設課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
6	中学校施設管理事業 快適な教育環境の維持・増進を図るため、中学校における施設・設備の点検や修繕等を実施するとともに、水道・電気・ガス・通信等学校運営に必要な経費を適正に管理・執行する。	光熱水費	千円	98,875	99,961	97,825
		修繕件数	件	597	591	526

教育総務部
社会教育振興課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
1	家庭教育支援事業 家庭教育を支援するために学校と連携しながら、保護者同士が交流し学びあう家庭教育学級の開設や、家庭教育セミナー等学習機会の提供等を行う。	講習講座開設数	回	254	241	230
		講習講座の参加者数	人	5,021	4,537	3,631
2	社会教育事業 知識の習得とともに自らの学習と実践を通じて自主的活動の充実と地域の連帯意識を高めることを目的に、各種講習会などを開催する。	講座等の開設数	回	129	125	114
		参加者数	人	930	1,005	1,180
		成人祭参加者数	人	2,013	2,085	2,112
		成人祭参加率	%	68	68	69
3	社会教育関係団体育成事業 社会教育関係団体の活動を促進し、社会教育の振興を図る。 社会教育関係団体等を対象としたリーダー研修、後援等により支援する。	後援件数	件	101	93	83
		リーダー研修会参加者数	人	72	15	29
後援事業については、市広報誌への掲載を行った。（掲載件数29件）						
4	小学校区公民館講座等実施事業 各公民館において、社会教育の場として、地域住民のニーズに対応した文化、スポーツなどの講座等を開催し、住民の主体的な学習活動を支援する。 現代的課題、地域課題について、地域の状況に合わせた取り組みを進める。	講座等開設数	講座	438	424	400
		講座等受講者数	人	13,454	11,784	10,921
		玉櫛公民館SL見学会	回	5	6	5
		玉櫛公民館SL見学会参加者数	人	467	620	585
5	公民館区事業補助事業 地域住民の主体的な学習活動や地域活動を促進し、もって地域住民の生活文化の振興を図るため、補助金を交付する。	ふるさとまつり参加人数	人	46,700	37,450	54,000
		地域レクリエーション参加人数	人	3,479	3,383	5,197
		文化展参加人数	人	20,196	18,304	16,964
		館報発行館数	館	26	24	23

教育総務部
社会教育振興課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
6	中央公民館講座実施事業 社会教育の観点から、市民の学習機会の充実を図るため、生涯学習センターを活用した少人数での学習体制による日本語読み書き学級や市民ニーズに対応する講座を開催するほか、現代的な課題、地域課題に応じた事業にも取り組む。	日本語読み書き学級実施回数	回	35	32	31
		日本語読み書き学級受講者数（延べ人数）	人	556	395	402
		公民館長等研修会	回	1	2	1
7	小学校区公民館維持補修事業 小学校区単位での住民等の主体的な学習活動を支援し、生活の向上と文化の振興に寄与するため、学習機会、情報の提供を行う。そのため公民館施設の利用者が安全で快適な施設利用ができるよう、また、施設の長寿命化を図るため、維持補修に努める。	修繕件数（費用発生したもののみ）	件	246	211	157
8	公民館コミュニティセンター化事業 公民館を取り巻く社会経済情勢が大きく変化し、これからの公民館は、住民ニーズに基づく事業活動だけでなく、地域における課題解決の場としての機能も求められることから、コミュニティ活動の一層の活性化を図るため、公民館のコミュニティセンター化を図る。	説明会等への出席回数	回	0	0	0
9	小学校区公民館管理運営事業 主に、小学校区単位での住民の主体的な学習活動を支援し、生活の向上と文化の振興に寄与するため、各公民館の施設管理・運営を行う。	開館日数	日	306	298	283
		施設使用件数	件	23,112	21,352	19,671
		施設使用人数	人	316,669	291,940	263,288
10	放課後子ども教室推進事業 放課後等に子どもたちの安全で健やかな居場所を確保するため、地域住民の参画を得て、子どもたちと諸活動に取組み、地域社会全体で地域の子どもたちを見守り育てることができるよう、啓発と活動の充実を図る。	実施校数	校	32	32	32
		実施日数	日	2,811	2,664	2,562
		放課後子ども教室への児童登録率	%	66	64	63
		<ul style="list-style-type: none"> ・代表者連絡会2回（6月・2月）・放課後子ども総合プラン運営委員会2回（10月・2月） ・研究会2回（5月・12月）・スタッフ研修会1回（12月） ・市内の大学等において、放課後子ども教室概要説明及び大学生ボランティアスタッフ募集等を行った。 				

教育総務部
社会教育振興課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
11	青少年健全育成事業	青少年健全育成大会・教育問題懇談会開催校区数	中学校区	14	15	16
	青少年健全育成運動を推進し、より一層の青少年育成を図るために青少年問題協議会が青少年育成の方針を樹立し、関係機関・団体と有機的に連携をとりながら、青少年育成のための諸事業の実施及び問題行動の防止等に努める。	深夜徘徊防止のための巡回街頭指導参加者数	人	50	58	-
		青少年のためのイベント参加者数	人	-	923	1,364
		青少年のためのイベント学生運営スタッフ数	人	-	40	202
12	上中条青少年センター運営事業	利用者数	人	51,407	49,781	49,178
	青少年及び青少年団体の健全な育成を図るため、体験活動や文化的交流事業を実施するとともに、自主的・組織的な青少年活動を支援する。	貸室稼働率	%	64	62	61
	・子どもセミナー等主催事業 53回(随時)					
13	青少年野外活動センター運営事業	年間利用人数	人	11,216	9,015	10,240
	青少年の健全育成のために、自然体験や集団生活の機会を提供するとともに、青少年が自然に親しみ、仲間作りやボランティア活動等を楽しみながら体験することで、より豊かな人間性を身に付けるための学習機会を提供する。	稼働率	%	61	58	58
		主催事業延参加者数	人	3,098	2,725	2,879
		主催事業数	事業	11	10	11
	子ども会キャンプ、小学校自然宿泊体験学習の受け入れを実施した。					
14	青少年活動・育成事業	子ども会結成数	子ども会	219	216	209
	子ども会をはじめとした青少年団体等や、これらの青少年を育成する組織が活発な活動を展開するための情報や活動機会の提供に努め、青少年教育活動の推進を図る。	子ども会親善スポーツ中央大会参加児童	人	604	508	406
		子ども会親善百人一首カルタ競技大会参加児童	人	197	203	220
		子ども会加入率	%	41	38	34
		子ども会サポーター登録者数	人	34	37	42
	子ども会育成者向けの講習会(キックベースボール実技講習会、百人一首カルタ講習会)					
15	上中条青少年センター営繕事業	修繕件数(軽微な修繕は除く)	件	1	1	1
	利用者に安心・安全な施設環境を提供するため、老朽化の著しい施設の維持・補修及び設備の更新を行う。					
	利用者の利便性向上のため、施設の維持改修を行う。令和元年度はトイレの洋式化工事を行った。					

教育総務部
社会教育振興課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
16	公民館エレベーター等設置事業	エレベーター既設置公民館数	館	8	8	8
		公民館大規模工事数（EV等）	数	2	1	1
	高齢者や身障者等全ての利用者にとって、より利用しやすい施設とするため、エレベーターを設置し、バリアフリー化を図る。 また、施設の長寿命化や全ての利用者にとって快適で利用しやすい施設とするため、大規模改修等を実施する。					
17	青少年野外活動センター車両購入事業	車両購入台数	台	-	-	1
	青少年野外活動センターで使用している車両の老朽化に伴い新規車両を購入する。					
		青少年野外活動センター用車両の購入				

教育総務部
歴史文化財課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
1	千提寺菱ヶ谷遺跡史跡整備事業	発掘調査現地説明会入場者数	人	-	46	-
	千提寺菱ヶ谷遺跡の歴史的資産としての価値を評価するために調査を行い、北部地域活性化の一つの拠点としても活用するため、史跡指定に向けて取り組む。					
		平成26年度から平成30年度にかけて実施した発掘調査成果等をまとめた総括報告書を刊行した。				
2	キリシタン遺物史料館展示充実事業	キリシタン遺物史料館企画展来館者数	人	1,432	1,146	-
	貴重なキリシタン遺物の収集保存及び国の重要文化財の展示公開を図り、遺物の修復や複製品製作、海外からの来館者に向けたPR映像を制作。	資料利用（貸出・掲載）件数	件	13	17	9
		「聖フランシスコ・ザビエル像」の高精度複製品を製作した。企画展については新型コロナウイルス感染症対策により開催を中止した。				
3	歴史的建造物等保存活用推進事業（神社・寺院など）	建造物調査件数	件	40	6	5
	歴史的建造物の代表的なものとして神社（81社うち式内社11社）や寺院（105寺）が数多く存在し、本市の風土・文化・景観を形成していることから、市民が歴史的建造物等について理解を深め、地域での保存と活用の取り組みを実行できるよう調査・啓発を行う。					
		歴史的建造物の調査成果をまとめた報告書（神社編）を刊行した。引き続き、寺院編の刊行に向けて準備を進めた。				
4	文化財保護啓発事業	「テーマ展」入館者数	人	2,256	3,789	2,863
	文化財資料等の調査・保存指導及び歴史・文化財に関する情報の積極的な発信により、市民の歴史文化意識の高揚及び郷土愛の醸成を図り、文化財の保護・啓発を推進する。	「郷土史教室」延べ受講者数	人	421	398	394
「古文書教室」延べ受講者数		人	212	138	156	
		文化財説明案内板5ヵ所設置（付替）、小学生向け体験学習の実施（鋳造・銅鐸鋳型せっけん作り）、いばらきお宝カードの作成、文化財資料館館報の作成、外部文化財専門研修に参加し職員能力の向上に努めた。				
5	史跡郡山宿本陣管理事業	一般公開時見学者数	人	1,173	237	-
	国史跡である郡山宿本陣（榎の本陣）の保存管理計画策定も視野に入れた適切な維持管理による保存に努め、公開事業を通じて市民が歴史遺産の理解と関心を深めることを目的とする。	特別公開時見学者数	人	1,352	-	-
		大阪北部地震による破損を受け、平成30年度から公開を中止している。一方で、同年度に実施した破損調査及び耐震診断の結果を受けて、修繕を行った。また、公開は中止しているが本陣の維持管理は実施した。				

教育総務部
歴史文化財課

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
6	埋蔵文化財出土品保存活用推進事業 発掘調査による出土品の適正な保存及び活用を図るため、年次計画をもとに未整理の調査記録等を整理するとともに、収蔵庫建設を含め分散保管している収蔵庫のあり方や活用方法を研究し、文化財の活用を推進する。	出土遺物台帳作成（コンテナ）数	箱	1,000	-	-
		出土遺物一次整理（コンテナ）数	箱	-	150	146
		発掘調査成果展（期間中入館者）数	人	3,383	2,200	-
		例年、文化財資料館で開催している発掘調査成果展は、新型コロナウイルス感染症対策により、規模を縮小し、市役所南館6階エレベーターホールで開催した。				
7	茨木・高槻文化財連携事業 茨木・高槻両市文化財関係課が連携し広域的事業を実施することで、市民の歴史文化意識の高揚及び郷土愛の醸成を更に図る。	たかつきいばらき歴史遺産カード配布数	枚	-	12,851	3,251
		たかつき・いばらき歴史ウォーカー	人	-	-	13
		両市域の周遊を促すためのマップを作製して配布したほか、学芸員の相互派遣を実施した。				

教育総務部
中央図書館

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
1	資料情報収集提供事業 市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、視聴覚資料、データベース等記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に提供する。また読書案内やレファレンス・サービス（調べもの支援）などで、利用者と必要な資料を結びつける。	資料貸出点数	点	3,843,809	3,653,098	3,526,464
		蔵書冊数	冊	1,255,632	1,269,845	1,245,851
		・分野別の蔵書比率や貸出比率を比較分析し、各館の新刊購入に活かした。				
2	図書館利用促進事業 より多くの市民に利用してもらい、利用者の教養、レクリエーション等に資することを目的に、市民との協働によりさまざまな行事や取り組みを行うとともに、市民の利便性の向上のため、サービス拠点の充実など、図書館サービス網の整備を行う。	利用促進行事参加人数（ロビー展示を除く）	人	6,000	7,061	5,788
		駅返却ポスト（2か所）への返却冊数	冊	149,429	155,322	164,372
		広域利用貸出冊数（茨木市民の他市利用）	冊	17,556	24,217	25,347
		・ボランティアとの協働による行事や講座等を実施し、本と出会う機会の充実を図った。 ・市内で開催されるイベントに移動図書館が出動し利用促進を図った。				
3	読書推進事業 市域全体で乳幼児から高齢者まで、物語や読書を楽しむことができるよう、学校や関係施設、関係課と連携し、環境を整備・機会の提供を行い、読書活動を推進する。	読書推進行事参加人数（おはなし会を除く）	人	2,261	2,257	2,441
		おはなし会参加人数	人	15,199	17,074	16,705
		学校・幼稚園・保育所等への団体貸出冊数	冊	2,258	1,996	3,024
		小学生図書館見学・中学生職場体験学校数	校	36	35	41
		・茨木市出身の作家による文学講演会や「ブックトラベル」を開催し、幅広い年齢層の市民に物語や本との出会いを提供した。 ・新たな本との出会いの機会の充実のため、季節や時事、年齢に応じた特集コーナーを企画した。 ・学校と連携し、「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催した。				
4	図書館ICT事業 ICTタグの導入による資料管理の効率化やホームページの充実、Wi-Fi環境の整備などを行い、市民の利便性の向上を図るとともに、情報・資料へのアクセスを容易にする環境づくりを行う。	インターネットからの予約点数	点	557,983	550,012	603,314
		ホームページアクセス件数	件	836,234	875,010	922,749
		インターネット端末利用件数	件	5,989	6,026	5,467
5	図書館営繕事業 利用者の安全性の確保及び施設の長寿命化を図る。 老朽化している図書館の改修を行い、利用者が安心して利用できる施設の維持を行う。	中央図書館設計・工事件数	件	1	3	0

教育総務部
中央図書館

No.	事務事業名／目的及び概要	活動実績・事業の成果				
		指標	単位	H29年度	H30年度	R1年度
6	富士正晴記念館事業	記念館来館者数	人	5,379	4,136	4,066
		講演会参加人数	人	65	62	53
	寄託を受けた郷土の作家である富士正晴氏に関する資料の収集・整理・保存を行い、資料整理報告書の刊行や、整理資料の公開、講演会（年1回）を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・1年を3期に分け、富士正晴に関する企画展示を行った。 ・北大阪の博物館等が開催する「北大阪ミュージアムメッセ」へのブース出展などで富士正晴と記念館の周知を図った。 				
7	図書館施設維持事業	各種修繕件数	件	46	71	56
	利用者の安全性の確保及び施設の長寿命化を図る。 老朽化している図書館の改修を行い、利用者が安心して利用できる施設の維持を行う。	中央図書館・分館・分室の機器、設備等を、必要に応じて適切に管理・修繕を行い、利用者が安心して利用ができるように努めた。				